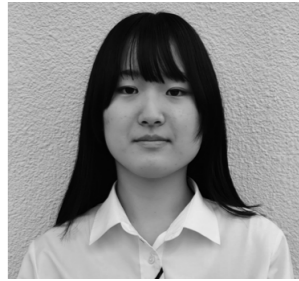


伝統を築きあげた百十年



若松商業高等学校生徒会長
星 莉 々

若松商業高校は、「明
浄・正直・誠実・剛健」
の校訓のもと、百十年
という長い歴史を積み
重ねてきました。この
長い歴史の中で数々の
伝統が築き上げられ、
今でも「文武両道」を
合い言葉に、先輩後輩
が互いに協力し合い、
勉強や部活動、各種学

校行事に力を入れてい
ます。学校生活の中で
も、「挨拶をしつかり行
う」という伝統は変わ
らずに受け継がれてい
ます。先輩方だけでは
なく、先生方や地域の
方々にも挨拶をして、
今後も挨拶の素晴らし
い学校として誇れるよ
うな生活を送っていき
たいです。また、この
素晴らしい伝統の中で
自分を磨くことができ
る若商に入学して、本
当によかったと実感し
ています。

同窓会を中心とした皆
様のご尽力により、新
しいトレーニング機器
と赤外線オイルヒー
ターを贈呈していただ
きました。これから、
機器を十分に活用し、
若商の名を一層高める
ことを約束します。

新型コロナウィルス
の影響で、昨年の記念
式典が延期され今年度
になりましたが、創立
百十周年という素晴ら
しい年に在籍できたこ
とは、私たちにとつて
大変嬉しく、誇りに思
います。

この誇りを胸に、こ
れからの学校生活を充
実したものにしていき
たいです。

校 歌

作詞／柳沢 健
作曲／細川 碧

- 一、 緑変らぬ若松の
名も香ばしく萌え出でて
百有余年の星霜に
礎固く棟高き
われ等の母校商業校
- 二、 朝日射すごと清らかに
昼日照るごと朗らかに
夕日入るごと静かなる
月日を送り今日に逢ふ
われ等の誇り尽きぬかな
- 三、 誠の心明らけく
正しく直き心根を
われ等の武器に取り持ちて
平和の裡に闘はば
栄の勝利は身にあらん
- 四、 雲に聳ゆる磐梯の
高き理想を胸に抱き
瀬の音清き大川の
澄める流れを身にまとひ
いざ守りたてんわが校を

文武で活躍する若商健児

- ・創立 80 周年記念式典挙
行 3 年 12 月 13 日
- ・創立 80 周年記念事業実行委員会
より中庭の築庭寄付受納
4 年 10 月 29 日
- ・水野副四郎氏より全天候型テニ
スコート 1 面寄付受納
6 年 4 月 1 日
- ・新制服制定。男女ブレザー型と
なる
8 年 4 月 1 日
- ・第 1 学年募集定員は、商業科 160
名、情報処理科 80 名
12 年 3 月 21 日
- ・第一体育館（弓道場を含む）改築
工事
12 年 11 月 20 日
- ・若商同窓会館整備工事。創立 90
周年記念事業実行委員会寄付工
事
12 年 11 月 30 日
- ・校歌銘板作成取り付け工事。
創立 90 周年記念事業実行委員会
寄付工事
13 年 6 月 5 日
- ・若商仕の教え額作成
13 年 10 月 6 日
- ・創立 90 周年記念式典挙
行。創立 90 周年記念音楽祭開催
14 年 4 月 1 日
- ・学科改編。1 学年募集定員は会
計ビジネス科、情報ビジネス科
各 120 名となる
21 年 4 月 1 日
- ・第 1 学年募集定員は会計ビジネ
スコ 120 名、情報ビジネス科 80
名
22 年 9 月 9 日
- ・若商同窓会館（合宿所）解体工事
23 年 4 月 5 日
- ・若商同窓会館（明浄会館）着工
23 年 8 月 31 日
- ・若商同窓会館（明浄会館）竣工
23 年 10 月 8 日
- ・創立 100 周年記念式典挙
行 25 年～ 28 年
- ・第 2 棟耐震化工事
26 年～ 27 年
- ・第 1 棟耐震化工事
27 年 4 月 10 日
- ・教室冷房設置
30 年 4 月 1 日
- ・第 1 学年募集定員、会計ビジネ
スコ 80 名、情報ビジネス科 80 名
となる

□ 令和

- 2 年 8 月 26 日
- ・「ICTを活用した新しい時代の教
育研究開発事業」の指導力向上
開発校（モデル校）に指定
3 年 10 月 8 日
- ・創立百十周年記念事業贈呈式
（トレーニング機器・赤外線オ
イルヒーター）
4 年 10 月 8 日
- ・創立百十周年記念式典挙
行

- 31 年 5 月 8 日
- ・若商デパートの新店舗落成し販
売を開始
31 年 6 月
- ・定時制の定員が農業科、商業科
各 160 名となる
- 32 年 4 月 1 日
- ・全日制商業科第 1 学年の募集定
員 250 名に増加され女子生徒
50 名募集
36 年 10 月 13 日
- ・創立 50 周年記念式典挙
行
38 年 4 月 1 日
- ・全日制商業科第 1 学年の募集定
員 385 名、定時制農業科第 1 学
年の募集定員 50 名、定時制商業
科第 1 学年の募集定員 80 名と
なる
- 41 年 1 月 6 日
- ・校舎改築工事着工
43 年 4 月 1 日
- ・全日制商業科第 1 学年募集定員
364 名となる
- 44 年 3 月 29 日
- ・校舎改築工事竣工
44 年 11 月 27 日
- ・格技場（310 平方メートル）校地南東部
に工事竣工
46 年 10 月 23 日
- ・創立 60 周年記念式典挙
行
48 年 8 月 28 日
- ・運動場の照明設備完了
48 年 9 月 4 日
- ・稲生ワグリ氏より借入校地約
4003 平方メートル（会津若松市米代）
を寄贈される
49 年 4 月 1 日
- ・第 1 学年の募集定員は全日制課
程商業科 270 名、情報処理科 45
名、定時制課程商業科 40 名とな
る
- 50 年 7 月 6 日
- ・木造 2 階建て校舎取り壊す
52 年 3 月 28 日
- ・若商同窓会館（合宿所）竣工
54 年 3 月 31 日
- ・定時制課程商業科終了
56 年 10 月 31 日
- ・創立 70 周年記念式典、校歌歌碑
除幕式挙
行
57 年 4 月 1 日
- ・鈴木光一氏よりグラウンド用地
として約 1343 平方メートル（会津若
松市米代）を借用
59 年 10 月 25 日
- ・部活動後援会創立 10 周年記念式
典挙
行
62 年 3 月 24 日
- ・第二体育館建設工事竣工
63 年 3 月 25 日
- ・電子計算組織（コンピューター）
更新

□ 平成

- 元年 4 月 1 日
- ・第 1 学年の募集定員は商業科
188 名、情報処理科 90 名となる
3 年 10 月 5 日

若商 110 周年の歩み

【若松市立若松商業学校】

- 明治
- 45 年 5 月 2 日
- ・設立が認可され、福島県若松市
立若松商業学校と称す
45 年 5 月 25 日
- ・若松市立若松高等小学校内に開
設、開校式挙
行
45 年 6 月 1 日
- ・授業開始。第 1 回入学生 31 名

□ 大正

- 3 年 6 月 1 日
- ・校舎を若松市馬場町に移転
14 年 12 月 17 日
- ・現校舎のある栄町に移転
15 年 3 月 19 日
- ・修業年限 5 カ年、定員 500 名の
学則改正認可

【福島県立若松商業学校】

- 昭和
- 4 年 5 月 28 日
- ・県参事会の決議により 9 月 1 日
から県移管に決定し福島県立若
松商業学校となる
8 年 5 月 25 日
- ・創立 20 周年記念式典挙
行
12 年 5 月 25 日
- ・創立 25 周年記念式典挙
行。校
歌制定
19 年 4 月 1 日
- ・福島県立若松工業学校となる。
建築科、木材工芸科を設置
21 年 4 月 1 日
- ・若松商業学校第 1 学年を募集す
ることになり商業学校に再転換
する
22 年 4 月 1 日
- ・併設中学校を開設し、2 年、3 年
を該当学年に編入

【福島県立若松商業高等学校】

- 23 年 4 月 1 日
- ・福島県立若松商業高等学校と組
織変更する。福島県立若松工業
学校は会津工業高等学校に組織
変更の上合併される
23 年 4 月 7 日
- ・定時制課程（商業科、農業科）を
福島県立若松商業高等学校に設
置
23 年 12 月 8 日
- ・定時制課程（夜間商業科）を併設
し授業を開始
24 年 5 月 18 日
- ・定時制課程（経済専攻科）を併設
し授業を開始
26 年 1 月 31 日
- ・会津短期大学の設立が認可さ
れ、若松商業高等学校の一部を
転用し同年 4 月 1 日開校する
26 年 3 月
- ・定時制課程経済専攻科は会津短
期大学商業科の新設に伴い 2 カ
年で廃止
26 年 10 月 5 日
- ・創立 40 周年記念式典挙
行

簿記研究部



◀ 全国大会出場など
活躍する簿記研究部

野球、サッカー、バス
ケットボール、バレーボー
ル、剣道など、生徒たち
の活躍は部活動でも顕著
だ。中でも商業高校なら
ではの部活である簿記研
究部は、全国大会入賞な
どめざましい成果を残し
ている。

簿記研究部は九月四日
に東京都で開かれた全国
簿記電卓競技大会の簿記・
高校の部に東北ブロック
代表として出場し、三位
の好成績を収めた。また、
昨年、一昨年とも、大卒
程度とされる日商簿記一
級の合格者も輩出してい
る。

会社の経営成績と財政
状況を明らかにするため
に必要な技能である簿記。
前部長の鈴木美優さん（三

十月下旬には東北地区
の大会、十一月には三年
生の集大成となる日商簿
記の検定を控える。部員
同士、支え合いながら目
標に向かってまい進する。

現部長の大橋怜奈さん（二
年）は部の雰囲気を「二、
三年生が一年生に分かり
やすくアドバイスしてい
る。言いたいこと、聞き
たいことは学年に関係な
く話ができる」と紹介し
た。

とその難しさを説明する。
「理論で考える必要がある」